

JA尾道総合病院・消化器内科の御紹介

平素、連携医療機関の先生およびスタッフの皆様方には大変お世話になっております。新年度を迎え、消化器内科の体制が新しくなりましたので、御紹介申し上げます。今後とも先生方から患者様を御紹介頂き、地域医療に貢献して参りたいと存じます。

1. 消化器内科医師異動について

3月31日をもちまして栗原啓介部長（三次中央病院へ）、西村朋之部長（土谷総合病院へ）、松本望部長（開業：平原クリニック）、奥田康博医師（広島大学病院へ）、山本卓哉医師（中国労災病院へ）が異動となり、新たに**津島健部長**（広島大学病院より：胆膵）**平昭衣梨部長**（東京共済病院より：消化器一般）、**飯尾澄夫部長**（広島大学病院より：消化管・小腸）、**圓山聡医員**（広島大学病院より：肝臓）、**久保浩介医員**（公立みつぎ総合病院より：専攻医）が着任いたしました。総勢12名の体制でございます。よろしくようお願い申し上げます。

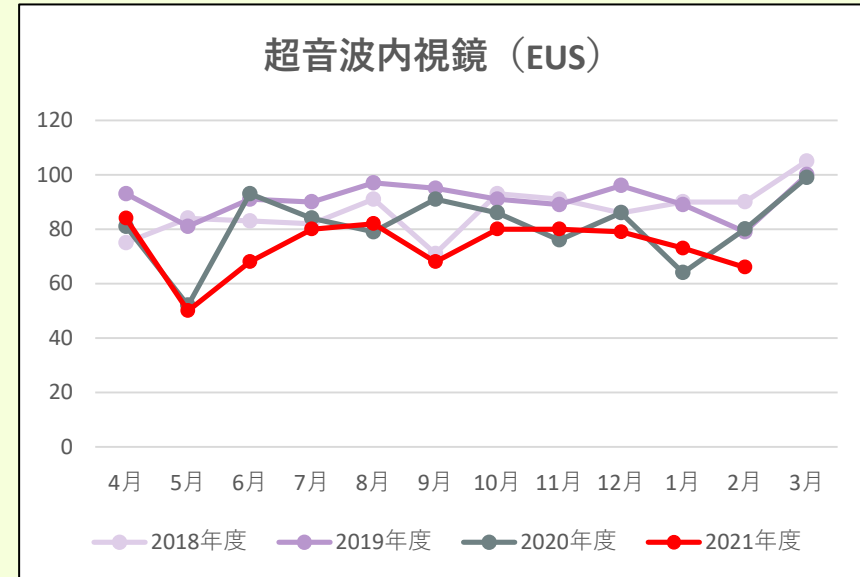
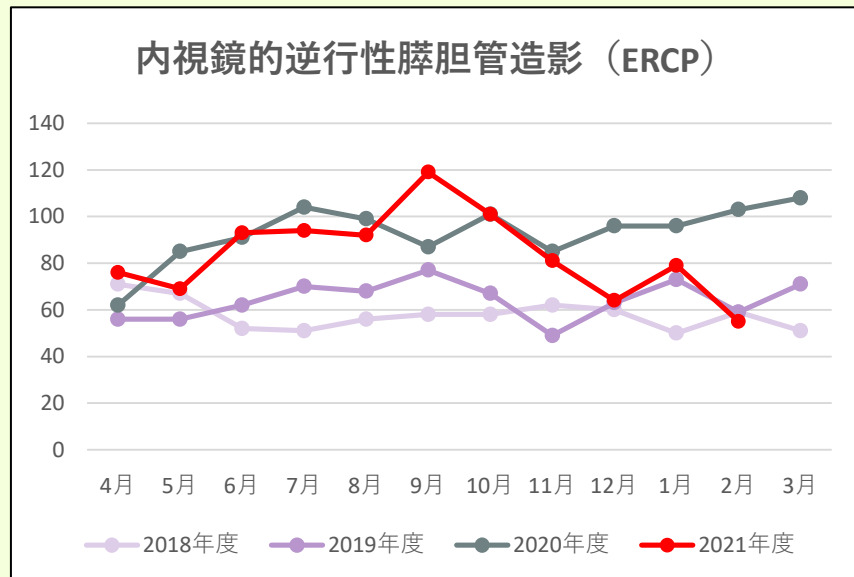
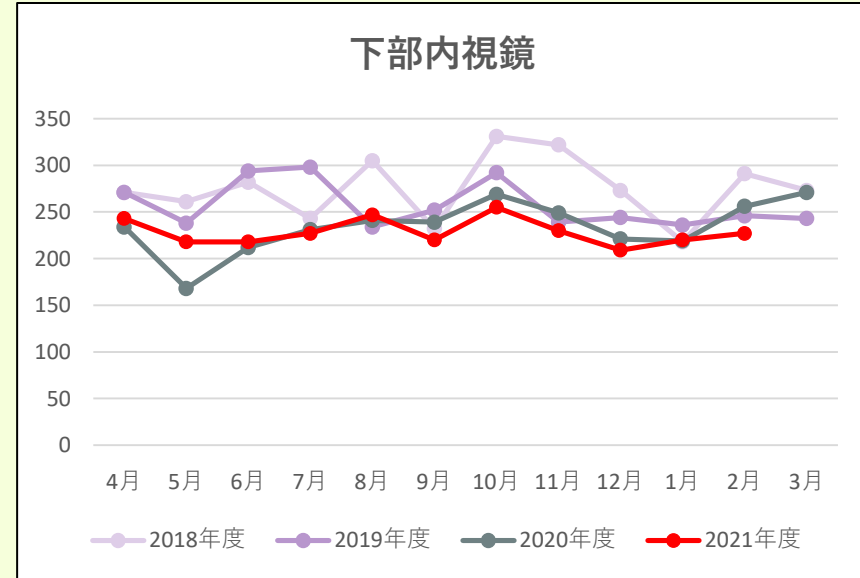
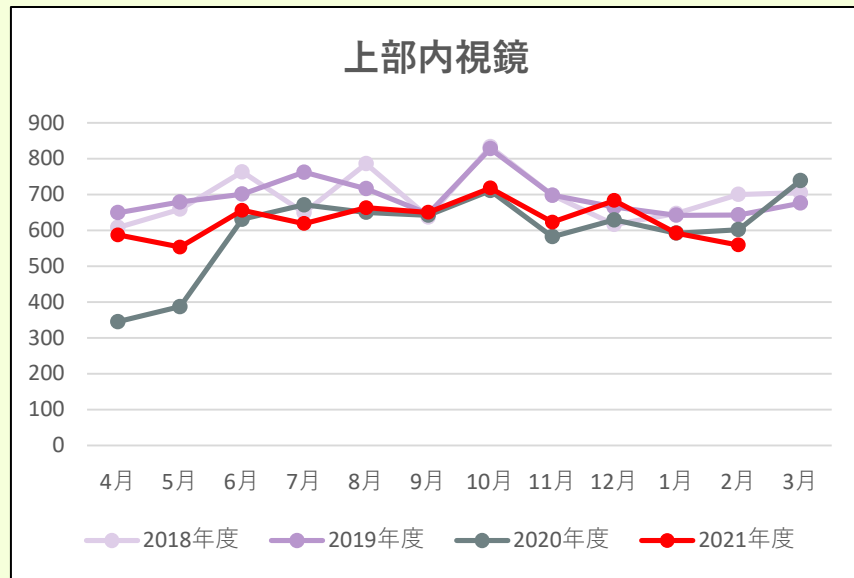
2. 内視鏡センターの現況

内視鏡センターは、24時間体制で緊急内視鏡に対応しており、2021年度もコロナ禍にもかかわらず、多くの症例をご紹介いただきました。日本消化器内視鏡学会などのガイドラインを遵守し、十分な感染管理を行い診療機能の確保に努めております。どうか安心して御紹介ください。



3. 内視鏡センターの診療成績

コロナ感染症の影響で、2021年度は、若干消化管、胆膵関連の検査・治療件数とも減少しました。夜間、休日の緊急内視鏡件数は逆にやや増加しています。年間の総件数は約11,000件です。

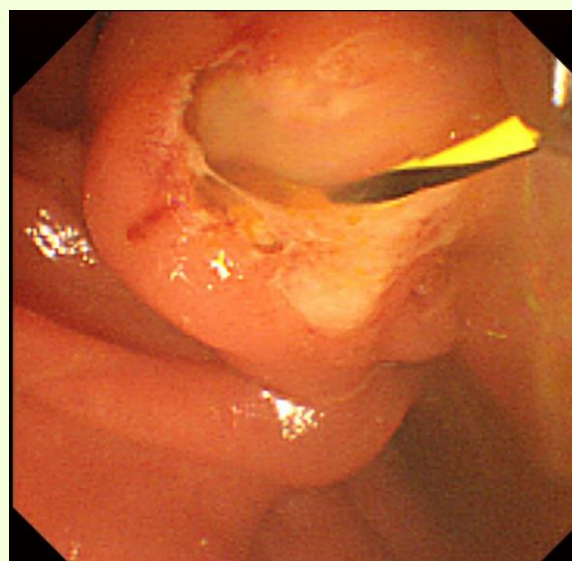
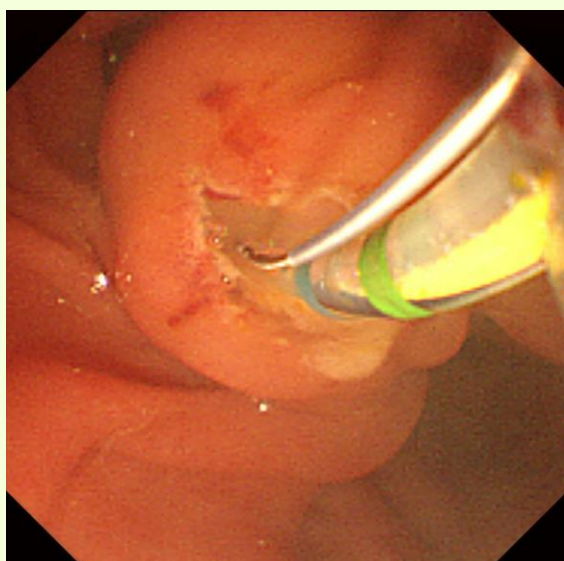


4. 外科・放射線科・病理・遺伝子診療部との強固な連携

弊院では、消化器内科と他科の連携が良好で、症例ごとの合同カンファレンス、病理医を交えた術後カンファレンスを定期的に行っています。加えて、遺伝子診療部を通じて、特に胆膵領域の癌における遺伝子パネル検査に提出する件数が大きく増加しています。

5. 緊急時の対応

日本消化器病学会/内視鏡学会の指導医を中心に消化器内科12名で対応しております。潰瘍や憩室による吐下血、胆管炎に対する緊急ドレナージなどに24時間に対応しております。

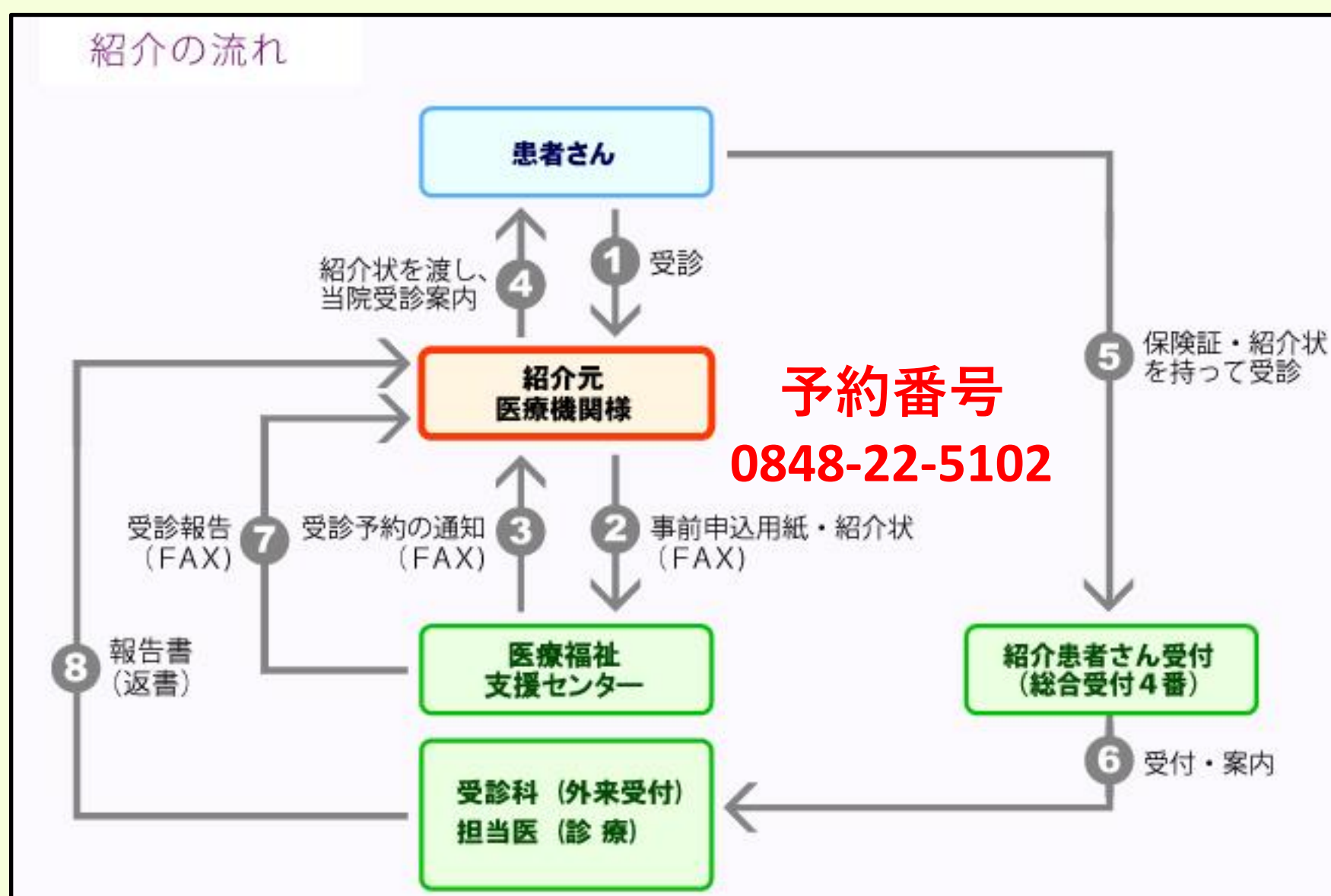


急性化膿性胆管炎に対する緊急ERCP（乳頭切開後経鼻胆道ドレナージを施行）

6. 令和4年度の外来診療体制

2022年4月以降の外来診療体制は以下の通りです。現在、連携医療機関からの内視鏡検査の依頼に関して、事前に御予約頂ければ、患者さんは円滑に内視鏡検査を受けて頂くことができます。消化器内科の受診予約につきましては、なるべく希望日の前日までに地域医療連携室に御連絡下さい。初診の患者様は主に午前中（AM8:30-AM11:30）に対応致します。緊急の場合は適宜御連絡ください。

月	火	水	木	金
平野巨通 (消化器一般)	花田敬士 (膵・胆道)	平野巨通 (消化器一般)	花田敬士 (膵・胆道)	北村正輔 (消化管)
平昭衣梨 (消化器一般)	片村嘉男 (肝臓)	圓山 聡 (肝臓)	池田守登 (膵・胆道)	清水晃典 (膵・胆道)
小野川靖二 (消化管・IBD)	池田守登 (膵・胆道)	津島 健 (膵・胆道)	圓山 聡 (肝臓)	片村嘉男 (肝臓)
		飯尾澄夫 (消化管・小腸)		



今後ともより質の高い、そして患者さんに優しい医療を心がけて参ります。よろしくお願い申し上げます。